

目 次

〈報 告〉

A 大学生に教養教育として実施した自殺予防教育とその成果 清水恵子・清水智嘉・山中達也・大塚ゆかり	1
--	---

米国における Doctor of Nursing Practice 教育の現状と課題 上條優子・井上みゆき・渡辺かづみ	13
--	----

Y 県術後疼痛管理研究会が継続して活動を行う上での取り組むべき課題 ー研究会メンバーの看護師を対象としてー 遠藤みどり・井川由貴・山本奈央・中込洋美・藤森玲子 星野裕美・牛山佳菜・中村祥英・小堀淑江	25
--	----

妊娠期における育児準備が育児ストレス・育児不安に与える影響 萩原結花・名取初美・平田良江	37
---	----

教育と臨床の連携強化を図るための現状・課題と方策 ー大学教員および臨床看護師への調査からー 流石ゆり子・小山尚美・渡邊裕子・村松照美・名取初美・吉澤千登勢 上條優子・遠藤みどり・伏見正江・茂手木明美・山本奈央・高岸弘美 植田美由紀・飯野みゆき・赤池ひさ子・土肥良子	45
--	----

〈資 料〉

専門看護師や認定看護師と協働するペア・ナーシング活動前後の看護の質指標の変化 石倉晴美・上條優子・須森未枝子	59
---	----

国内の術後疼痛に関する看護研究の動向と課題 ー2003 年～2013 年の 10 年間における文献検討ー 山本奈央・牛山佳菜・遠藤みどり・仲田隆子・梶原絢子	67
--	----

ラテックスアレルギー患者に対する取り組みの効果 ー手術室対応マニュアルの作成を通してー 山本奈央・杉山由季	79
---	----

ジェネラリスト看護師を対象とした緩和ケア研修プログラムの評価 前澤美代子・中込洋美・伏見正江	87
---	----

彙 報 (2015 年 4 月～2016 年 12 月)	97
------------------------------	----

I 研究課題	
1) 2015 年 4 月～2016 年 3 月	99
2) 2016 年 4 月～2016 年 12 月	103

II 社会的活動	
1) 2015 年 4 月～2016 年 3 月	107
2) 2016 年 4 月～2016 年 12 月	119

III 研究業績一覧表	
1) 2015 年 4 月～2016 年 3 月	129
2) 2016 年 4 月～2016 年 12 月	141

山梨県立大学看護学部研究ジャーナル要項	149
山梨県立大学看護学部研究ジャーナル投稿基準	151